

編集後記

大学入試フォーラム No. 14 をお届けします。

従来と同じ形式のものとしては No. 12 に続くもので、No. 13 は特集号として「大学入試用語集」を刊行しました。また、No. 15 は大学入試センター設立 15 周年記念号とする予定です。

本号では、研究ノートとして勝木先生から大学入試センター試験（共通 1 次試験）の分析結果から見た物理の問題評価について、教育者の観点から論じた論文を投稿していただきました。この種の論文は、No. 10 までは毎号載っていたのですが、その後途切れていたものの復活ともいえます。それも 3 年間分まとめてありますので、年度による変化なども分かって、読者にとって得られる情報も豊富だと思います。今後他の科目でも、このようなまとめが続くとよいと思っています。

他の研究ノートは、大学入試センターのスタッフの研究結果の概要です。

出題ノートとしては、本号では国語の安藤先生と生物の桃井先生にお願いしました。それぞれの科目においての、作題の御苦勞の一端がうかがえるものと思います。

平成 6 年度から実施される高等学校の新指導要領については、その改訂の理念と要点を徳久氏に解説していただきました。平成 9 年度以降の大学入試における出題教科・科目を決定するための参考にしていただきたいと思います。

本号の発刊に当たり、御多忙中に御執筆いただきました勝木、安藤、桃井、徳久の諸先生に、改めて厚くお礼申し上げます。